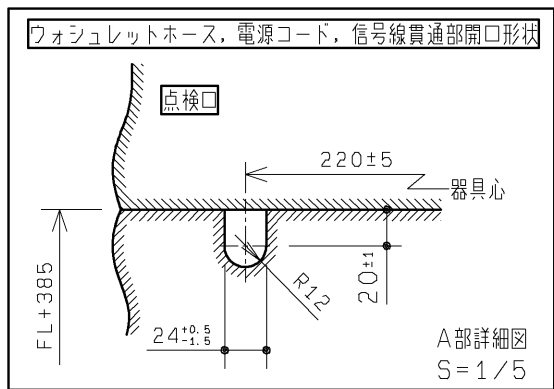


2012/05

床コンクリート仕様	圧縮強度20.6MPa以上，鉄筋のかぶり厚50mm以上 養生期間 28日以上（アンカーボルト施工時） ベースプレートの周囲40mmの範囲は開口や欠損禁止
パイプスペースの奥行き寸法	壁厚（17～30）を含んだ有効寸法250mm以上
壁仕上厚調整範囲	17mm～30mm（下地の耐水合板を含む）
床仕上厚調整範囲	60mm以内（標準取付け高さの場合），便器高さUP寸法+仕上厚：60mm以内



オプション品			
2	XPTC01	—	1 型手すりセット
*2 XPTC01*の内訳			
	T115C6#**	①	1 型手すり
	T110D59	②	手すり取付金具

電気工事

注12：電源AC100V 50/60Hz
VVVF2×1.6mmを製品端子台に接続のこと

注13：信号線（10m，タッチスイッチに付属）
埋め込み壁に事前に電線管を通しておきます。

注14：コードの長さ1.0m

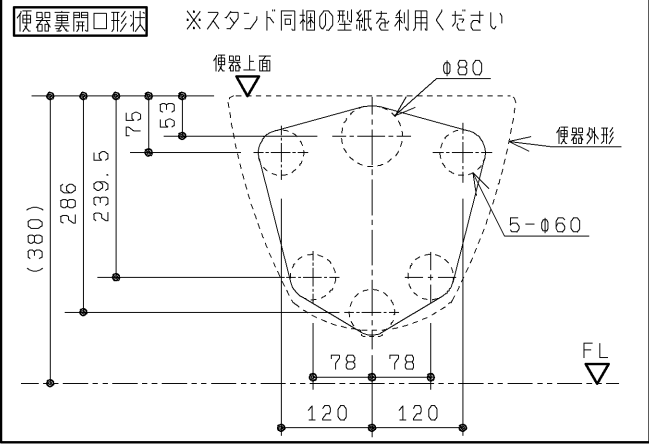
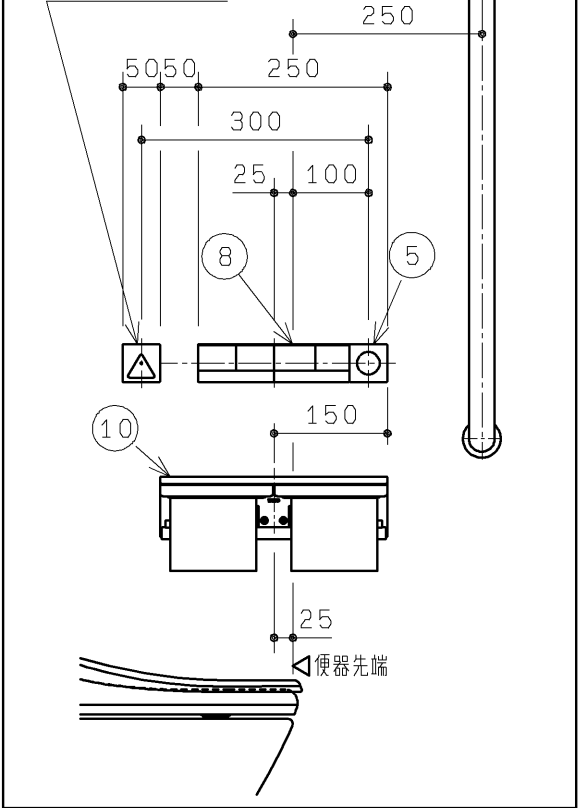
注15：アース線の長さ0.2m

注：洗浄脱臭暖房便座定格 AC100V-1282W 50/60Hz
リモコン定格 AC100V-1W 50/60Hz

TOTO			第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 壁掛フチなしトルネード大便秘器セット (再生水仕様/右横引排水/便蓋有/紙巻器有/チャームボックス無)
製図 白 井	換図 大 里 恒	日付 08. 07. 22	尺度 1/10	品番 XPC121R1N	図番 24XPC121R1N-0001
備考 手すりあり			(1/2)		

生産中止図面

2012/05
注11. 呼出ボタン
(別途手配)



壁掛大便器取付スタンド設置条件

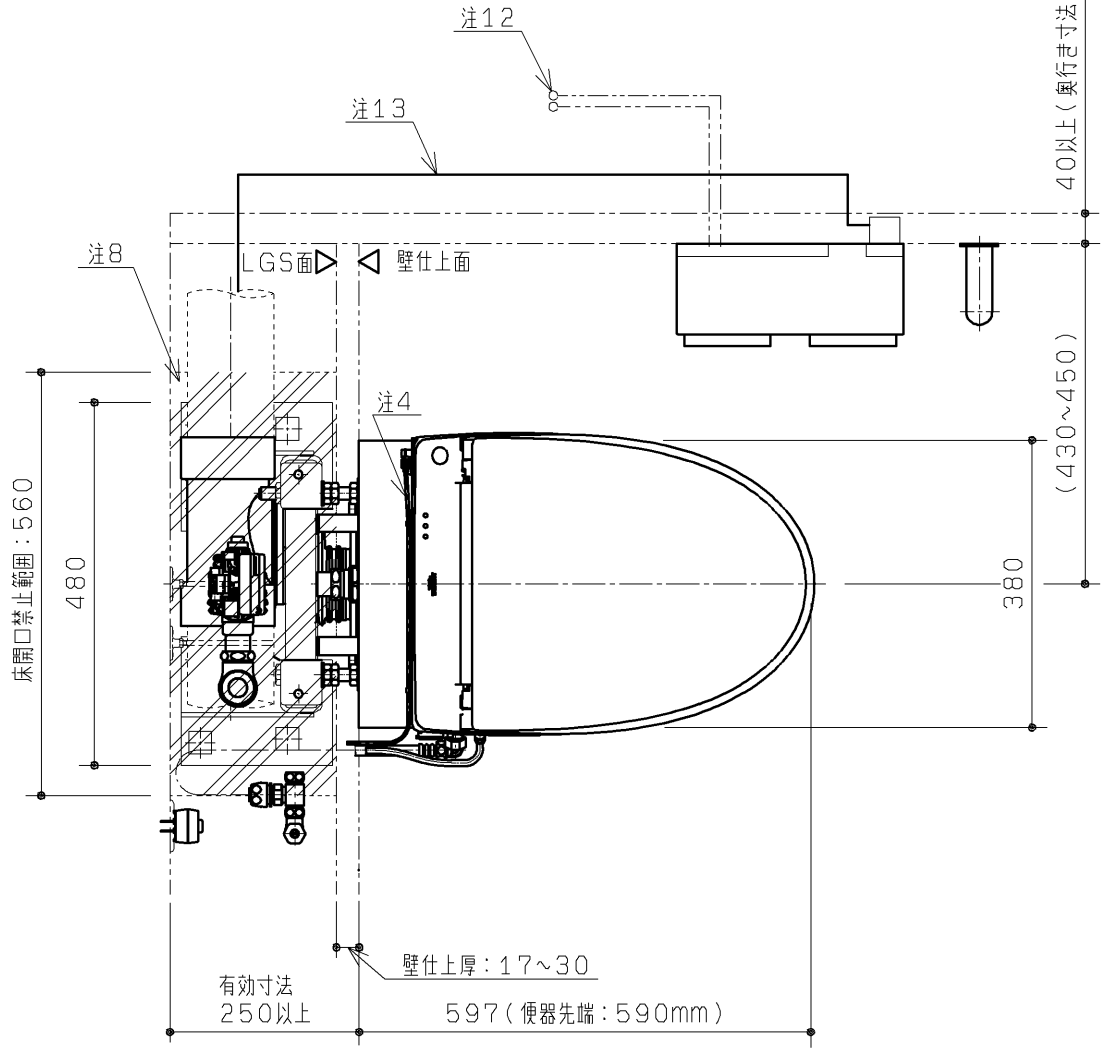
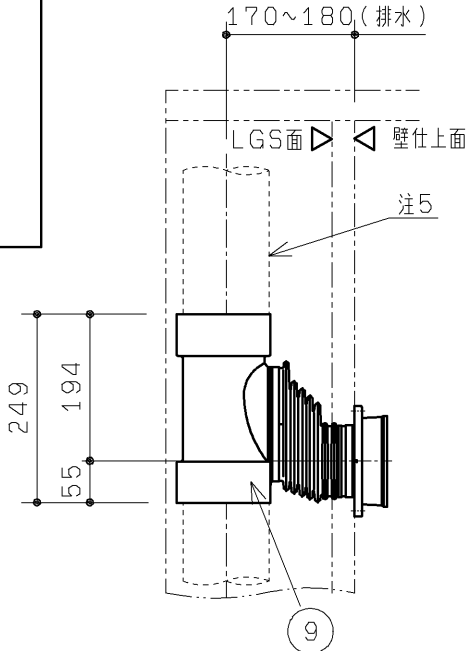
床コンクリート仕様	圧縮強度20.6MPa以上，鉄筋のかぶり厚50mm以上
養生期間	28日以上（アンカーボルト施工時）
パイプスペースの奥行き寸法	ベースプレートの周囲40mmの範囲は開口や欠損禁止
壁仕上厚調整範囲	壁厚（17～30）を含んだ有効寸法250mm以上
床仕上厚調整範囲	17mm～30mm（下地の耐水合板を含む）
床仕上厚調整範囲	60mm以内（標準取付け高さの場合）、便器高さUP寸法+仕上厚：60mm以内

器具明細			
品番	番号	品名	数量
*1 XPC121R1N	ー	壁掛フチなしトルネード大便器セット	1
*1 XPC121R1Nの内訳			
CS115P	①	腰掛式壁給水壁掛便器	1
	②	スパッド	1
TEF87APX	③	自動フラッシュバルブ（再生水仕様）	1
	④	洗浄脱臭暖房便座用止水栓	1
TES28	⑤	押ボタンスイッチ	1
UTR860S	⑥	壁掛大便器取付スタンド	1
	⑦	洗浄脱臭暖房便座	1
TCF595B	⑧	洗浄脱臭暖房便座用リモコン	1
UTR309B	⑨	横引き排水継手（右抜き用）	1
YH700AD	⑩	棚付二連紙巻器	1
オプション品			
2 XPTC01	ー	I型手すりセット	1
*2 XPTC01*の内訳			
T115C6#**	⑪	I型手すり	1
T110D59	⑫	手すり取付金具	1

※下記、工事区分目安です。現場にて事前に工事区分の確認をしてください。
注1：ねじサイズ R1 管端防食継手（給水専用）で設備配管と接合ください。
注2：ねじサイズ R1/2 管端防食継手で設備配管と接合ください。
注3：洗浄管：φ31.75（自動フラッシュバルブに含まれます）
注4：信号線（1.5m、洗浄脱臭暖房便座に付属）
注5：排水は末端の呼び径100で準備ください。
注6：便器取付高さは用途に応じて、360～440の範囲で設定が可能です。（標準便器高さ：380mm）便器高さを設定する時は床仕上げ厚を含めて上記範囲以内としてください。
注7：フレキホース長さ0.97m
注8：配管の立ち上げは、床開口禁止範囲（スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲）を避けた位置から取り出してください。
注9：自動バルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。
参考：カクダイ（品番：2211・2216）相当品
注：本大便器は、フラッシュバルブ専用です。
注：壁掛便器取付スタンドは下地補強なしで施工できる本便器専用の取付スタンドです。施工に当たっては、UTR860Sの製品図面と施工説明書をご参照ください。
注：排水管は順勾配1/100を確実に確保してください。
注：給水には最低必要水圧0.07MPa（流動時）を確保してください。（最高水圧0.75MPa）
注：FV用の給水管径は25A以上としてください。
注：給水スパッド締付けの作業性向上が図れる専用工具も用意しております。必要に応じて別途手配ください。
品番：UTR900S

注10：点検口（別途）は、施工時に給水スパッドの締付等の器具取付口を兼ねています。壁開口は左に示す寸法で必ず開けてください。点検口周りの壁下地材は固定強度を確保するため合板としてください。
注11：呼出ボタン（別途手配）
※アイホン®製の取り扱い製品です。（当社取り扱い製品ではありません）
品番：NBW-7W-TQ
注：補強木の設置条件は『施工情報図面』参照ください。

注12：電源AC100V 50/60HZ
VVVF2×1.6mmを製品端子台に接続のこと
注13：信号線（10m、タッチスイッチに付属）
埋め込み壁に事前に電線管を通しておきます。
注14：コードの長さ1.0m
注15：アース線の長さ0.2m
注：洗浄脱臭暖房便座定格 AC100V-1282W 50/60HZ
リモコン定格 AC100V-1W 50/60HZ

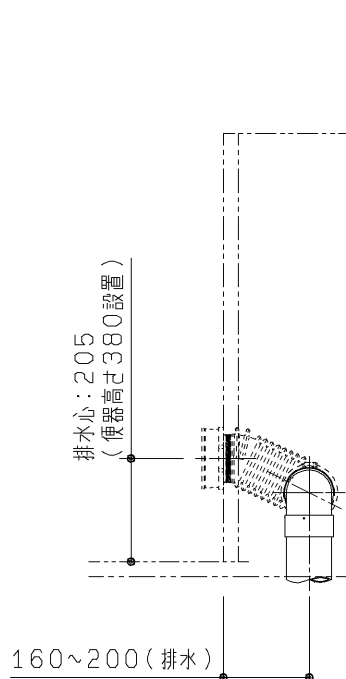
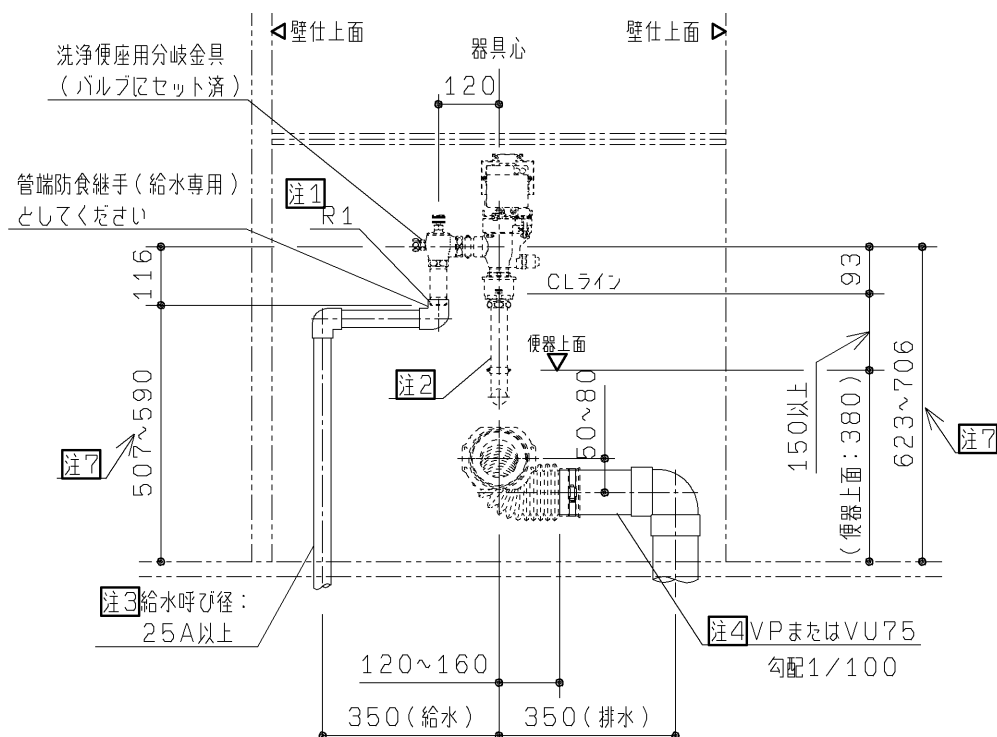
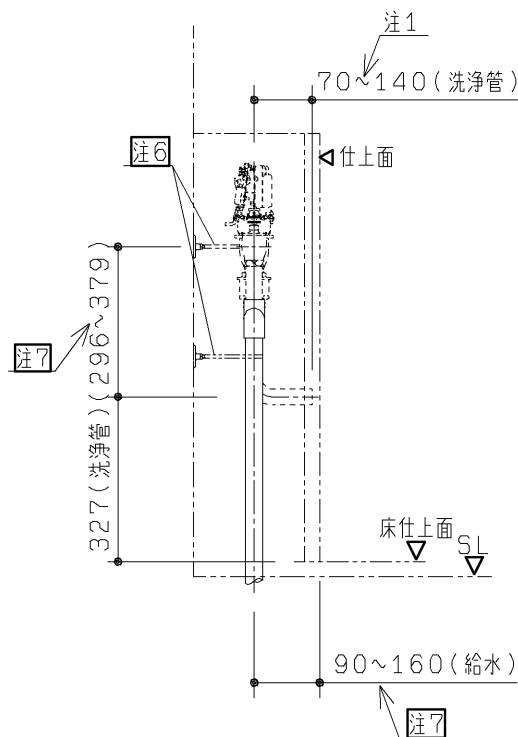


TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 壁掛フチなしトルネード大便器セット (再生水仕様/右横引排水/便蓋有/紙巻器有/チャームボックス無) 品番 XPC121R1N 図番 24XPC121R1N=0001
製図 古宮	検図 岡本 松尾	日付 08. 08. 19	尺度 1/10	
備考 手すりあり			(2/2)	

生産中止図面

2012/05

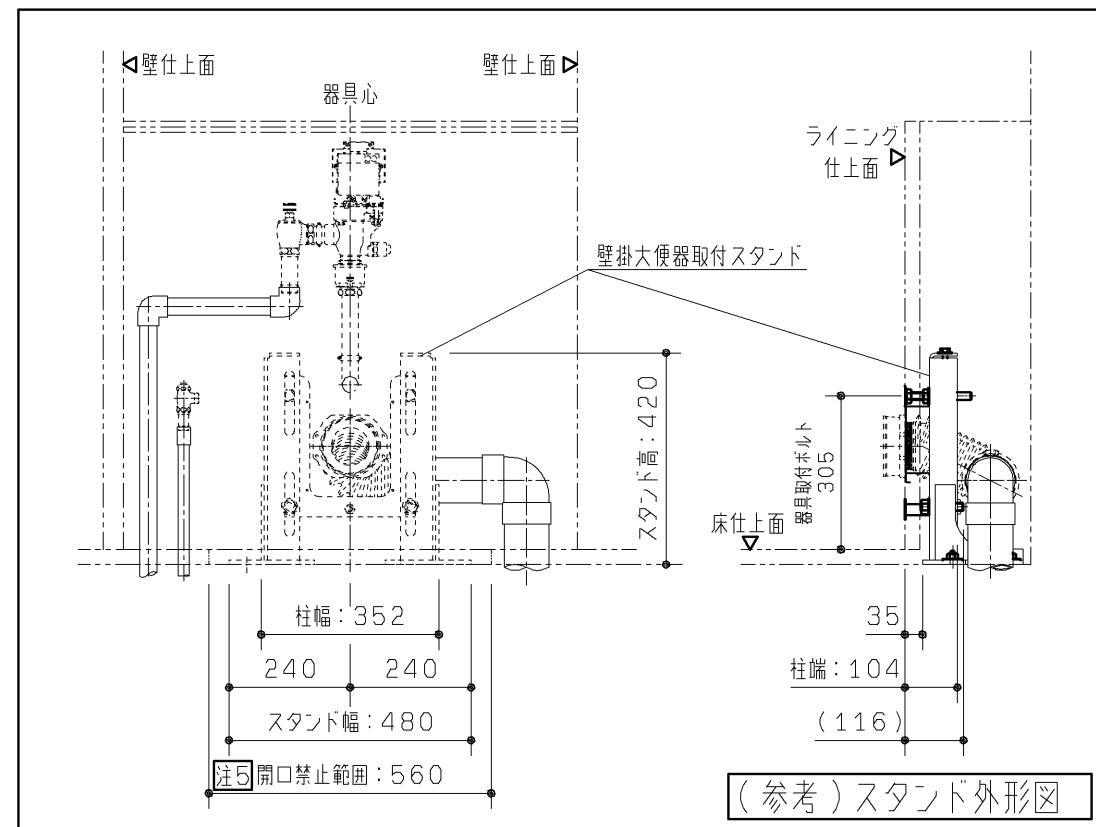
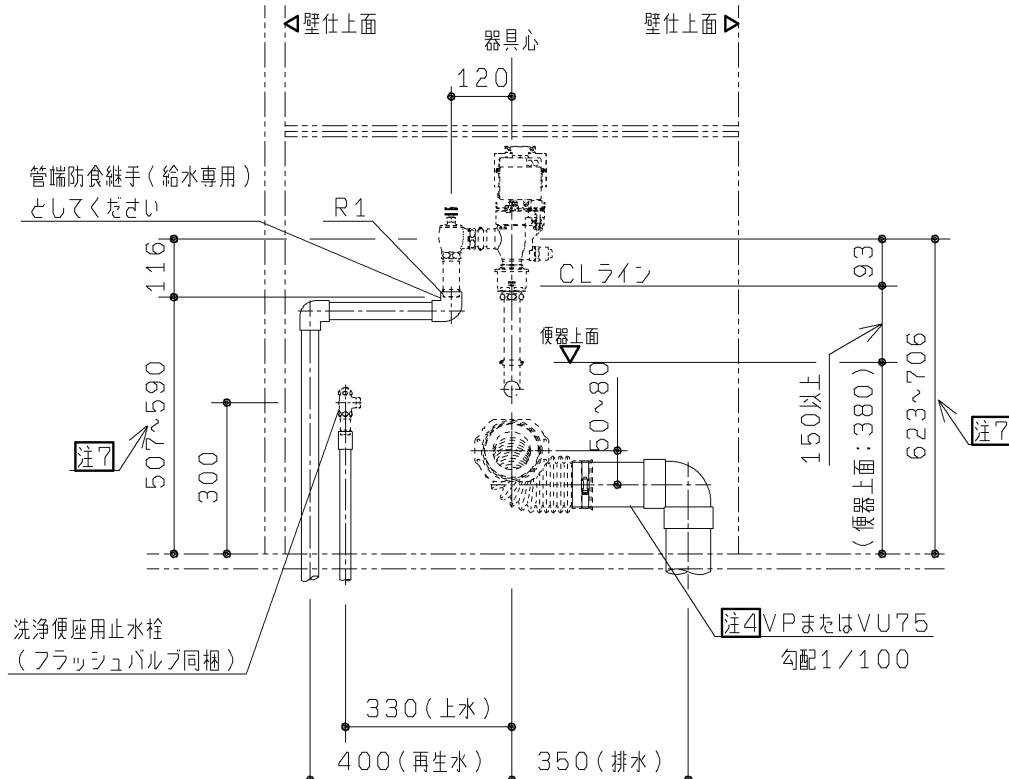
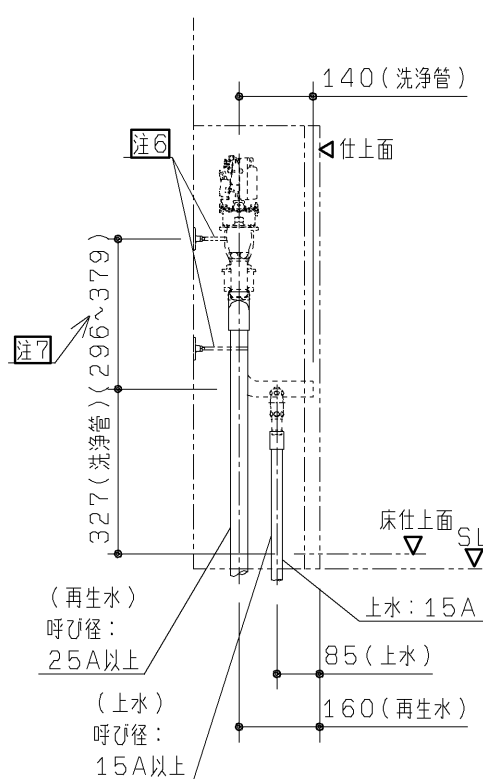
上水仕様



- 注1：ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。
注2：洗浄管：φ31.75（自動フラッシュバルブに含まれます）
注3：FV用の給水管径は25A以上としてください。
注4：排水は末端の呼び径75で準備ください。
注5：配管の立ち上げは、床開口禁止範囲（スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲）を避けた位置から取り出してください。
注6：自動バルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。
参考：カクダイ（品番：2211・2216）相当品
注7：フラッシュバルブ同梱洗浄管の長さの範囲で接続可能範囲を示しています。

- 注：給水には最低必要水压0.07MPa（流動時）を確保してください。（最高水压0.75MPa）
注：壁掛大便器取付スタンドの外形図を参考に、スタンドを選ける位置に配管を立ち上げてください。

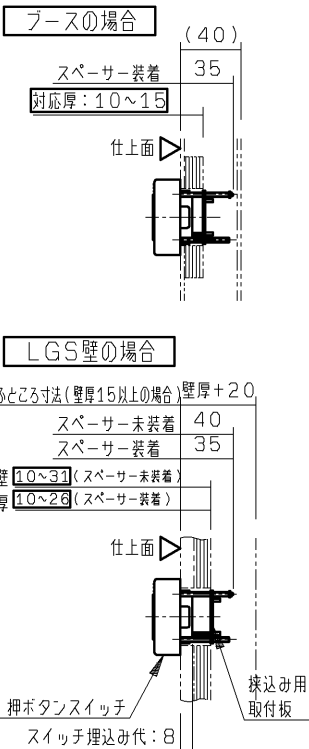
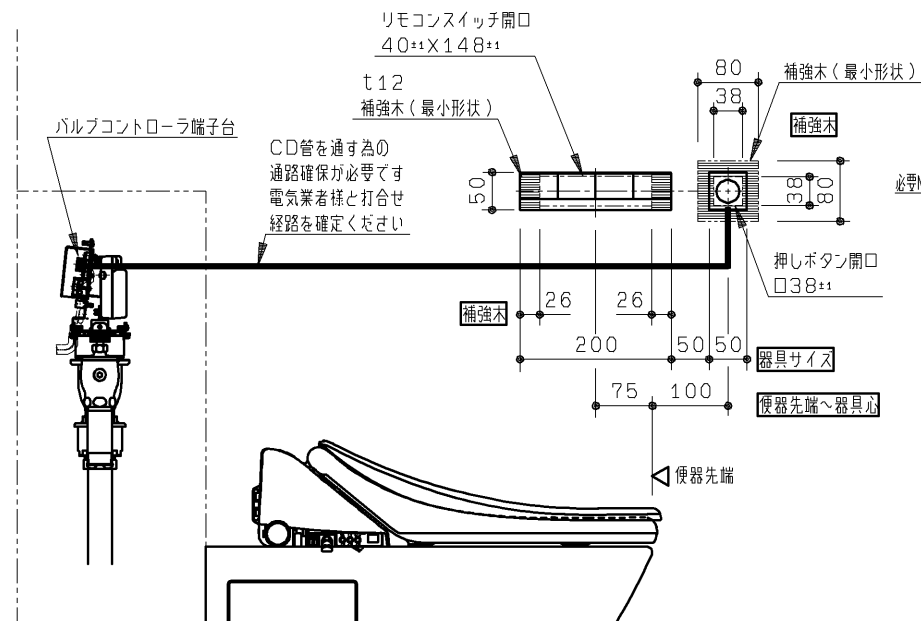
再生水仕様



（参考）スタンド外形図

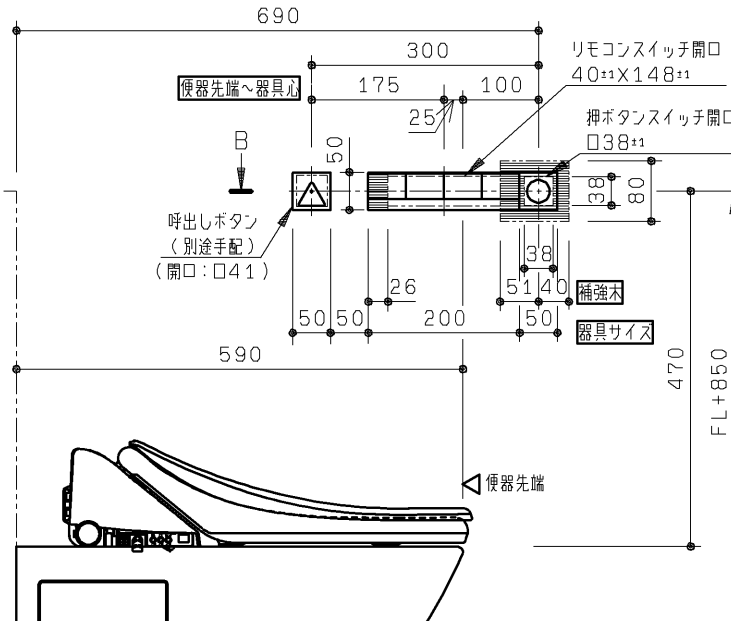
TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 壁掛フチなしトルネード大便器セット 事前施工情報
製図 古宮	検図 岡本 松尾	日付 08.12.11	尺度 1:15	
備考 設備工事		(1/4)		品番

呼出ボタンなし

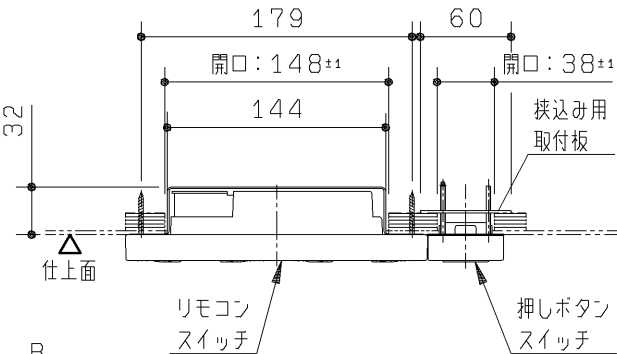


押しボタン断面詳細図
（S=1:5）

呼出ボタンあり

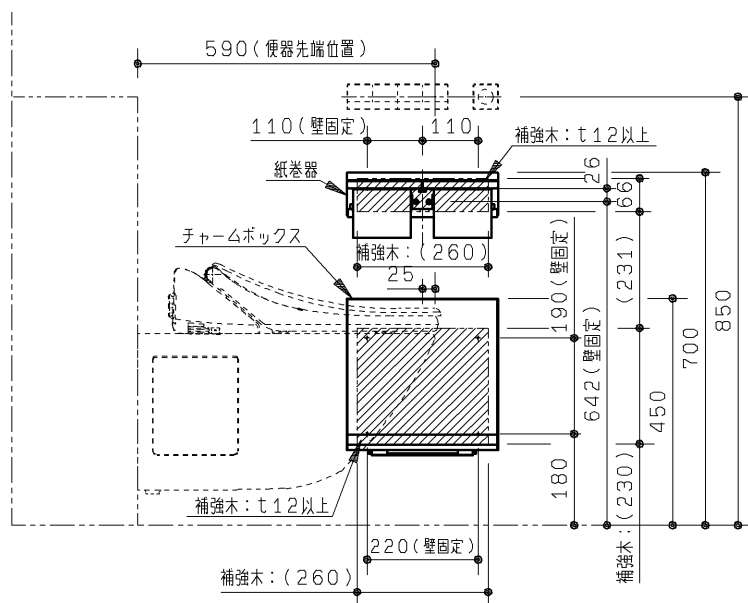


ハンガー
埋込み代
32
仕上面
B
FL+850

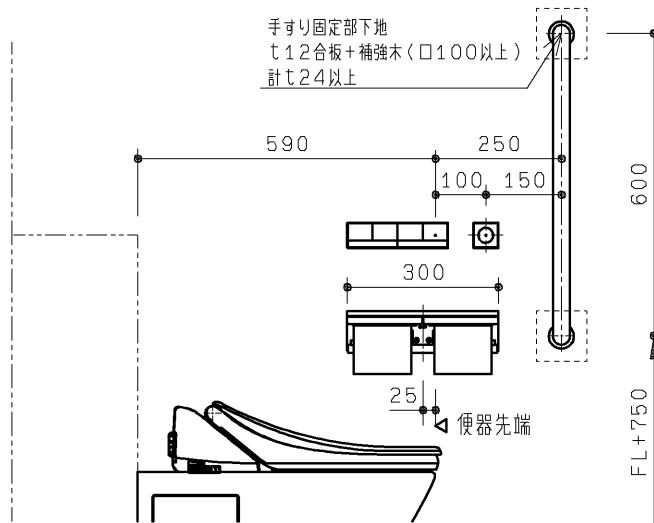


B-B断面詳細図（S=1:5）

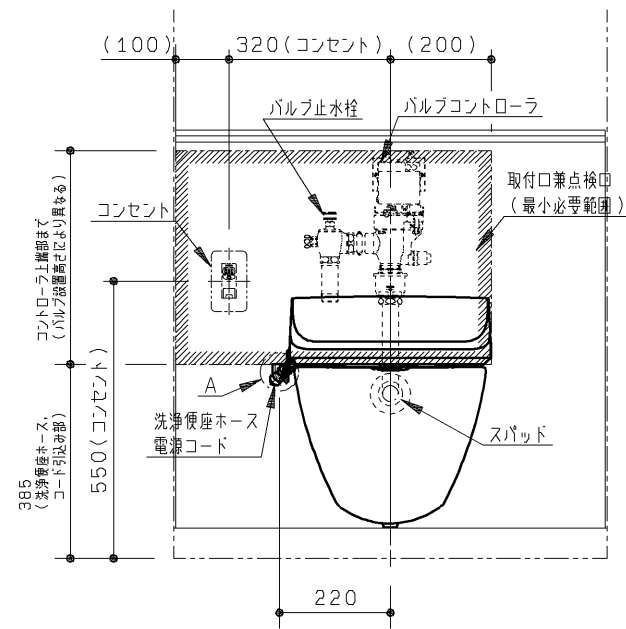
アクセサリ



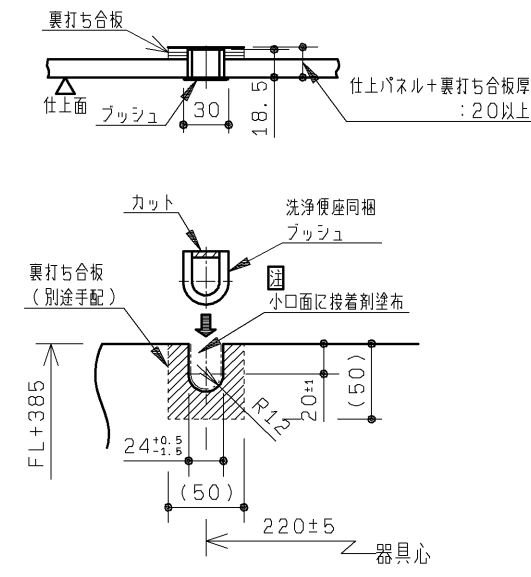
I型手すり



点検口



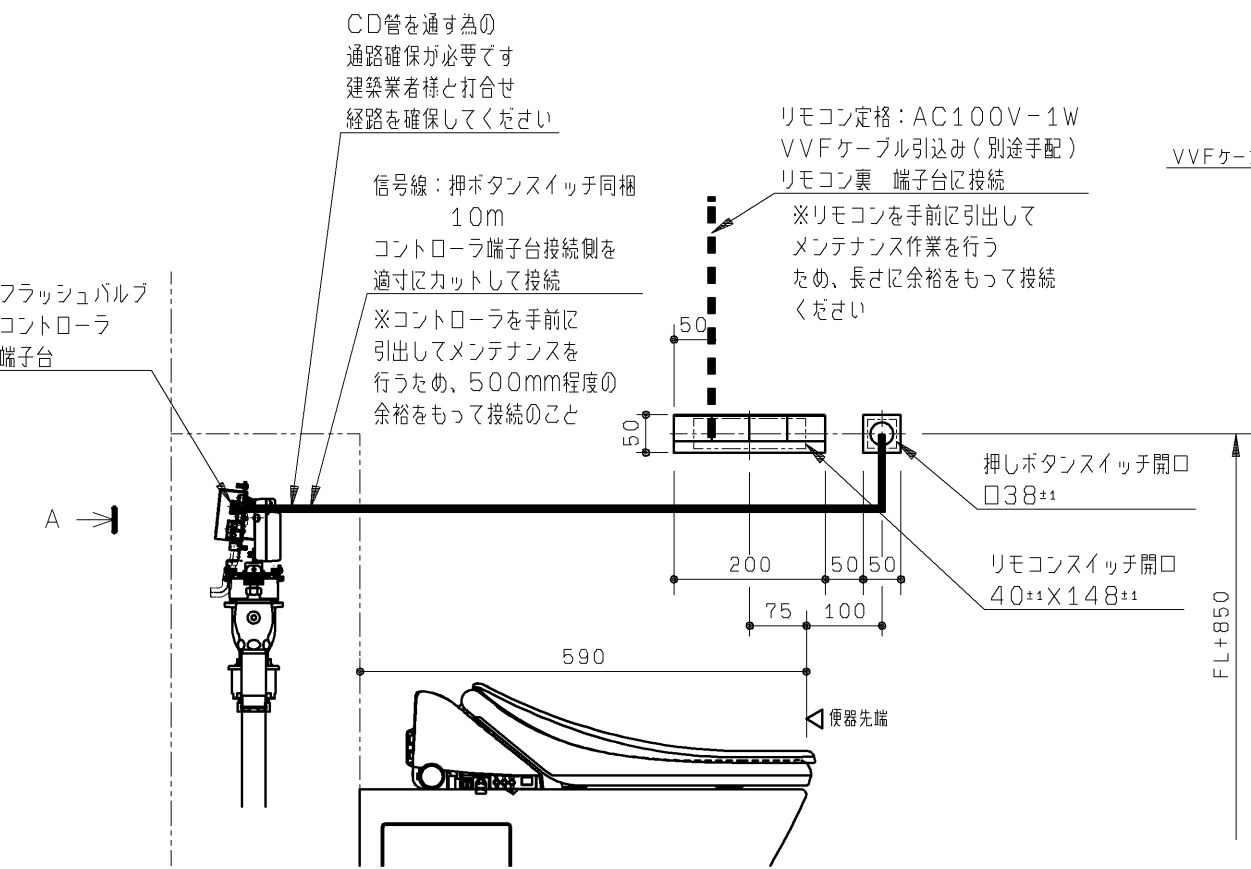
ウォシュレットホース、電源コード、信号線貫通部加工要領



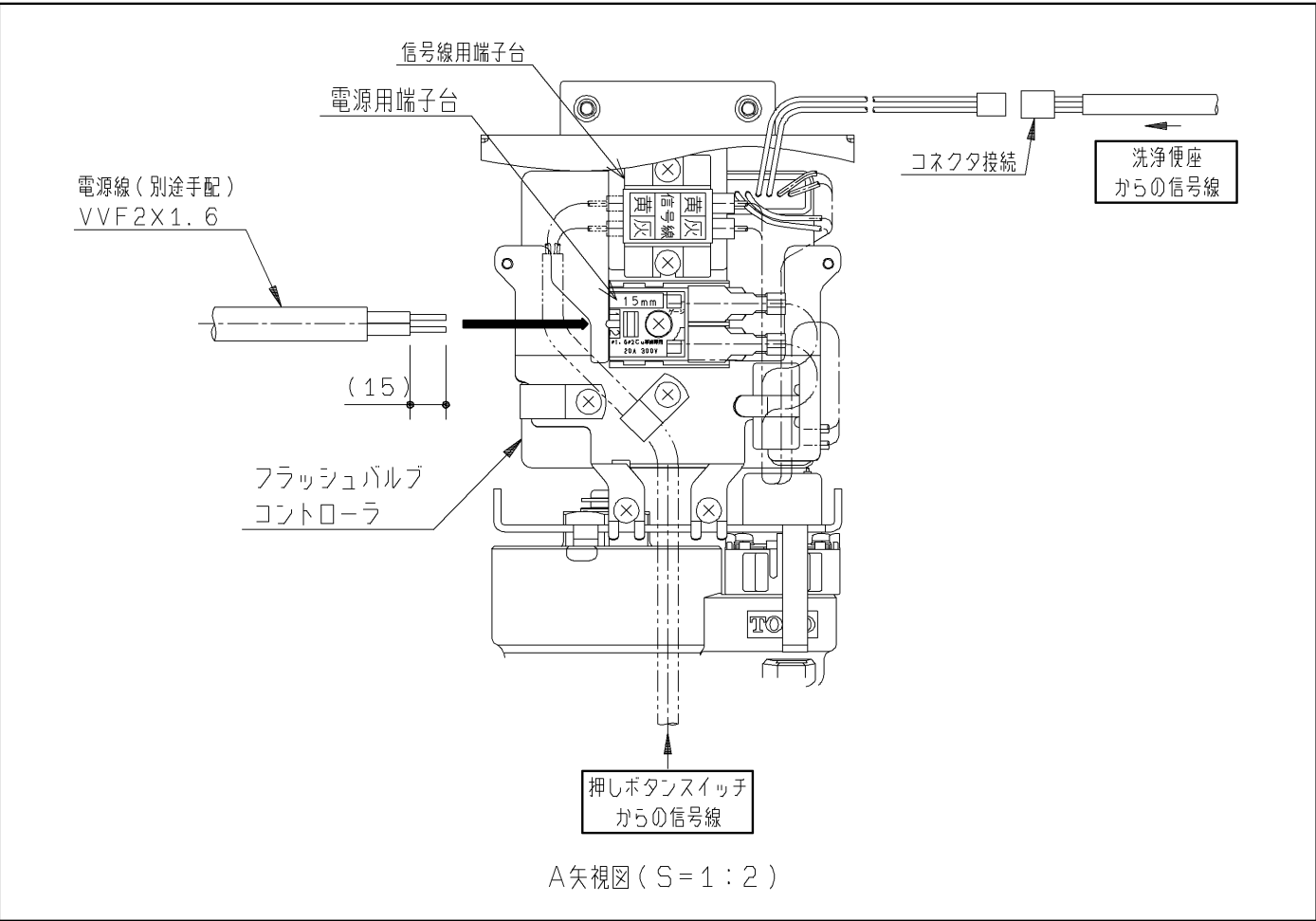
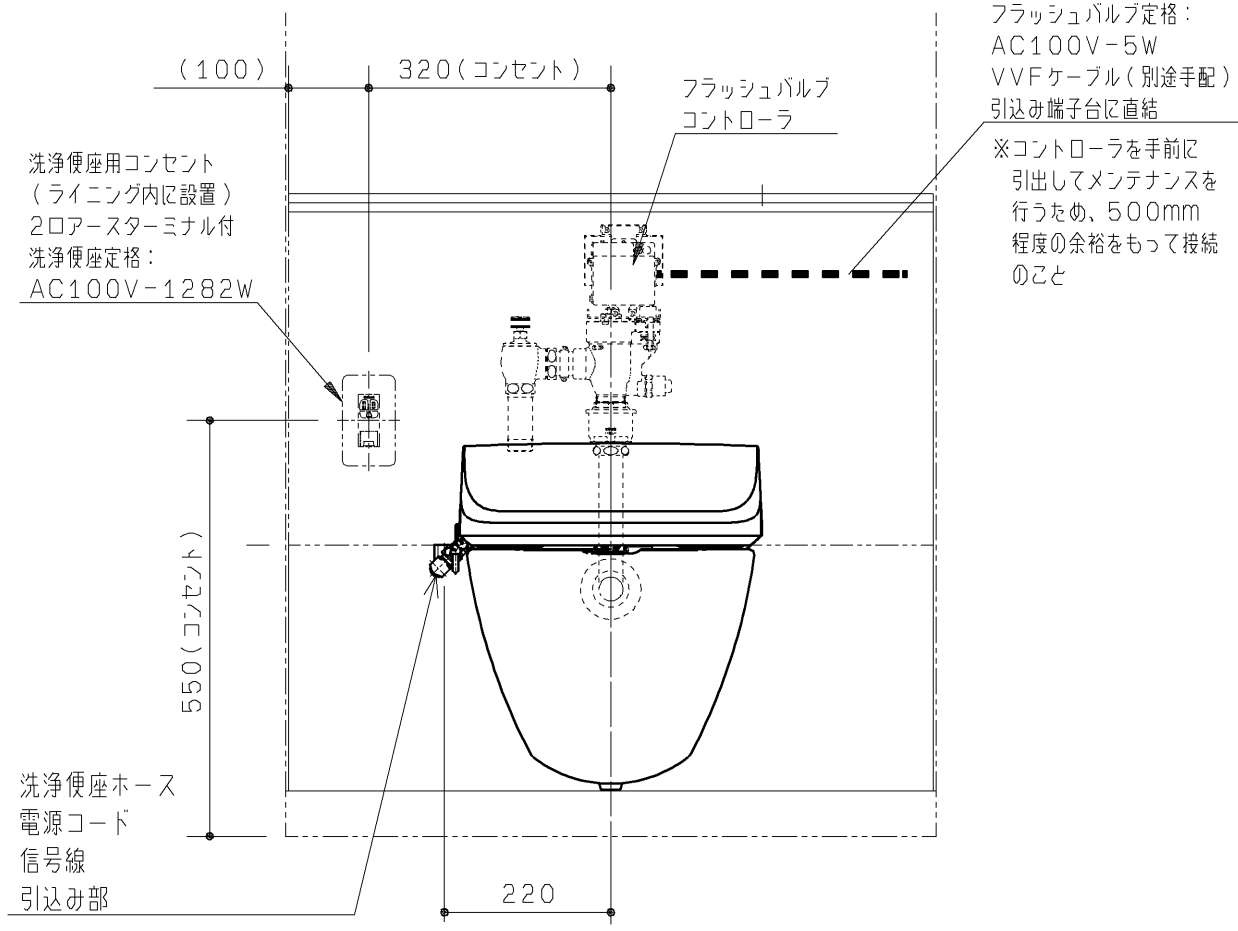
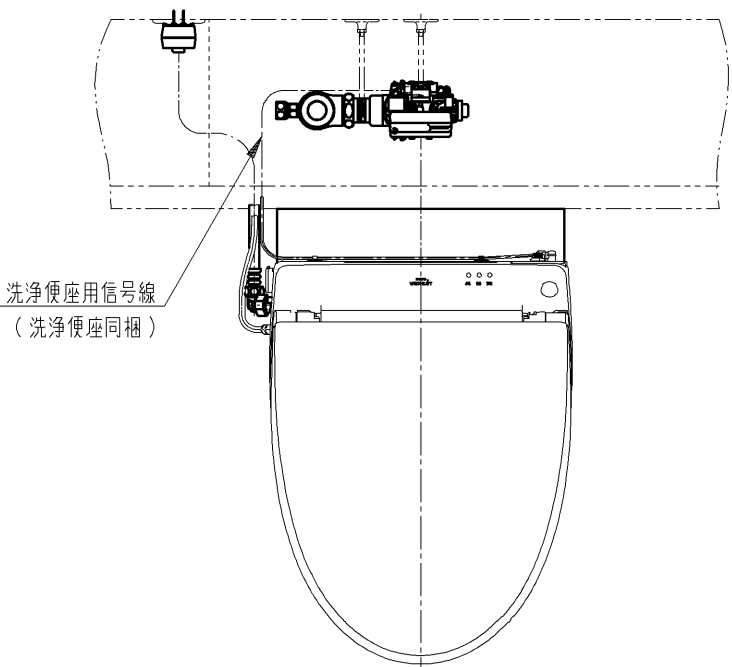
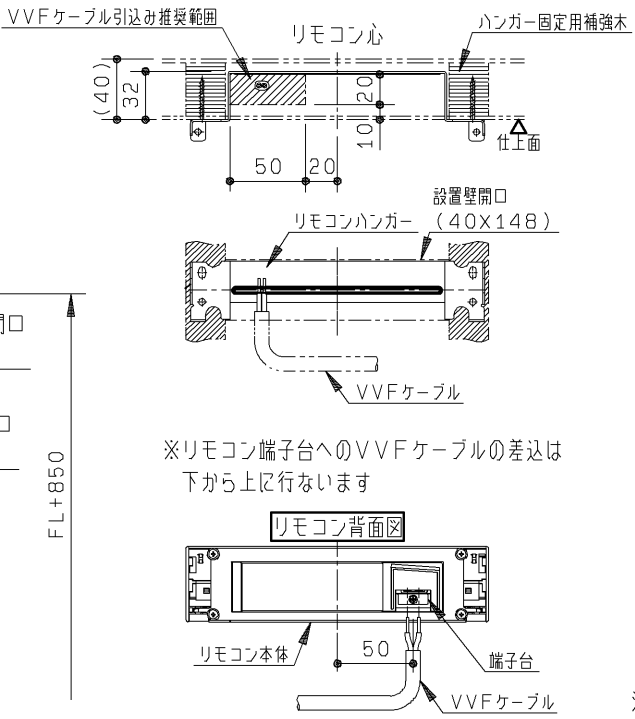
A部詳細図（S=1:5）

注：推奨接着剤：ゴム系接着剤 G-17（コニシボン）（別途手配）

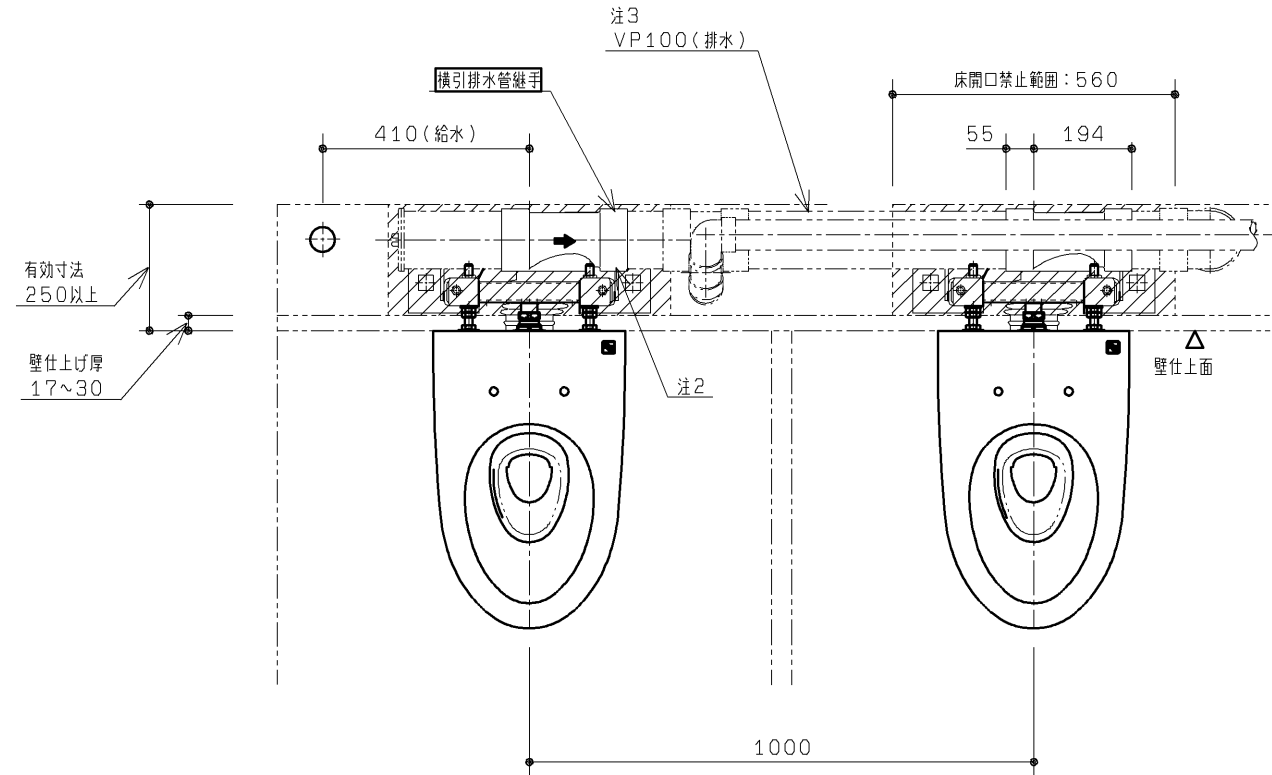
TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 壁掛フチなしトルネード大便器セット 事前施工情報
製図 古宮	検図 岡本 松尾	日付 08.12.11	尺度 1:15	
備考 建築工事		(2/4)		品番



壁厚40mmのフースにリモコンを設置する場合
VVFケーブルは下から引込んでください
上から引込むとハンガーの裏側に十分な
配線スペースを確保できず、施工性が悪くなります



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 壁掛フチなしトルネード大便器セット 事前施工情報
製図 古宮	検図 岡本 松尾	日付 09.02.27	尺度 1:10	
備考 電気工事		(3/4)		品番



◆配管は躯体又はLGSなどに固定してください。

※  部に配管が位置しないようにしてください

◆壁掛大便器取付スタンド のベースプレート周囲40mmの範囲を
避けた位置から配管を取出してください。
この範囲内に床コンクリートの開口や欠損があるとアンカーボルトの
必要強度が得られません。

注1：自動フラッシュバルブ止水栓

ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。

注2：大便器ピッチ1000mmで3連まで接続可能です。

※本図は横引排水継手（右抜き）を使用した場合になります。

注3：排水管は順勾配1/100を確実に確保してください。

注4：通気管はあふれ縁から150mm以上上方で

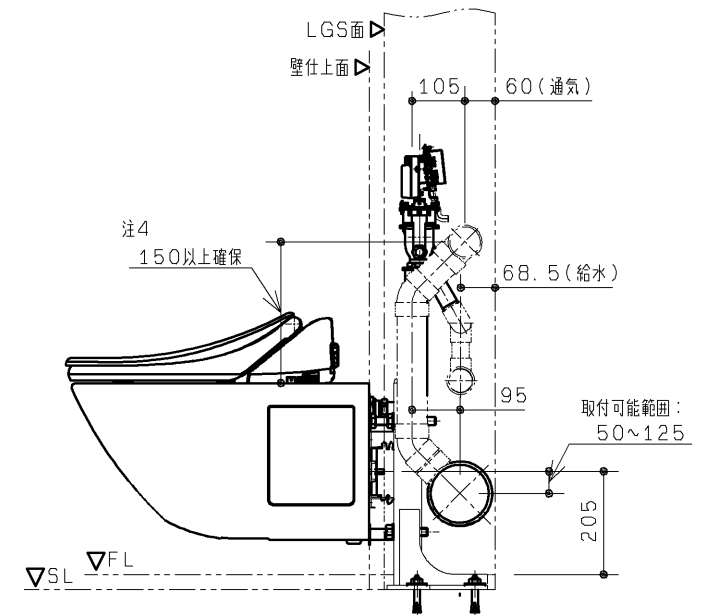
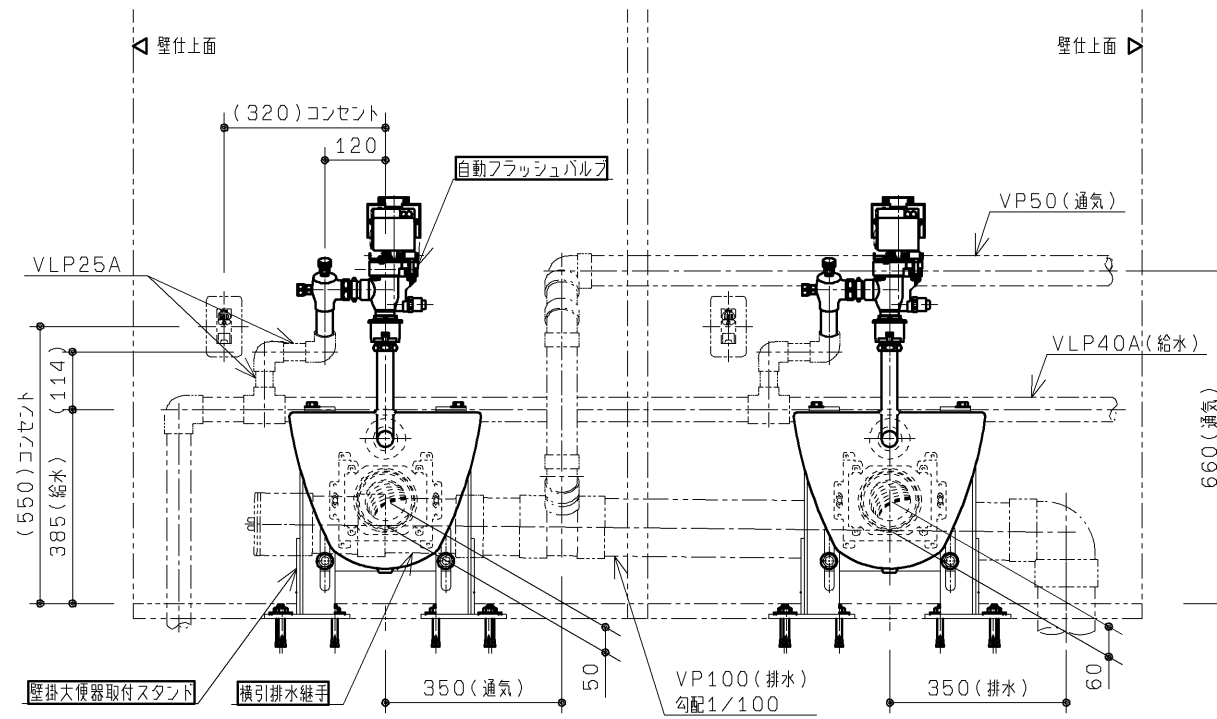
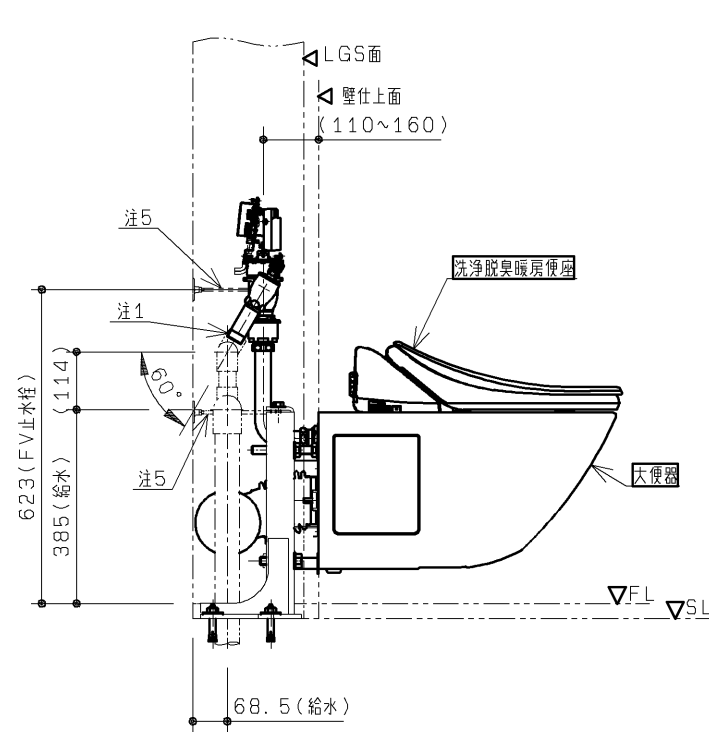
通気立管と接続してください。

注5：自動フラッシュバルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を
必ず取ってください。

参考：カクダイ（品番：2211・2216）相当品

注：給水には最低必要水圧0.07MPa（流動時）を確保して
ください。（最高水圧0.75MPa）

注：必要に応じて防火区画貫通部処理を行ってください。



参考図

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 壁掛フチなしトルネード大便器セット 床上横引き配管例
製図 古宮	検図 岡本 松尾	日付 08.12.11	尺度 1:15	
備考 設備工事		(4/4)		品番